

マザー・テレサの言葉
愛は家庭から始まります。まず家庭の中で不幸な人を救いなさい。両者が愛し合い、母親が家庭の中心とならなさい。平和と潤いの家庭が築けたら、隣人を愛しなさい。自分が自分の家庭が、愛に満たされなければ隣人を愛せません。

カトリック高松教区報

2016年1月1日 (第170号)
発行所 カトリック高松司教区 広報委員会
〒760-0074 高松市桜町1-8-9
TEL 087-831-6659 FAX 087-833-1484
Email
教区: catholic-takamatsu@takamatsu.catholic.ne.jp
広報: tk-koho@mxi.netwave.or.jp
生涯養成: yousei@takamatsu.catholic.ne.jp
WEB://www.takamatsu.catholic.ne.jp/



新年おめでとうございます

高松教区司教 諏訪榮治郎

2016年 新年おめでとうございます。
昨年、小教区版「教区民の日」の年として、皆様の共同体が、司教書簡に込め、新しい教会の姿に向かっておられました。

神の愛に満ちた特別聖年に

「土地の安息 負債の免除 会衆の解放の年」とされ、さされる人間を本来の姿にもつて聖なる年としました。
「聖年」は「ヨベルの年」と呼ばれます(レビ記25章)。



2015年12月8日無原罪の聖母の祝日に「神のいつくしみの特別聖年」が開年され、12月13日、ローマの聖ペトロ大聖堂に於いて「聖なる扉」が開かれました。

「右手のなえた」男に出会(ルカ福音書16章)、彼の姿を見て内臓が痛むほどの思いをもって、損なわれた右手を元に戻されず。

いつくしみの特別聖年 高松教区としての対応



- 1 聖なる扉と負債の恵みをカテドラルに設置する。
2 「病者の日」
3 「NW」
4 教皇フランシスコが勧める「主のための24時間」

- 5 「少年少女の聖年」
6 「受刑者のための聖年」
7 「閉年式」

大正教会への参加
大阪梅田サクラ・ファミリア教会(6月10日)
10時~16時30分、黙想会形式にて実施する。

キリスト教一致祈禱週間を迎えて
毎年、1月18日から、25日の間は、キリスト教一致祈禱週間です。

祈禱集会に参加しよう
キリスト教一致祈禱週間では、毎年、カトリック・プロテスタントの兄弟姉妹が共に祈りを捧げる一致祈禱集会が行われます。

はばたき
初春のお慶びを申し上げますとともに「いつくしみの特別聖年」を喜び迎えたいと思います。

浅草教会・上野教会主任司教 西川哲彌
誰もが感じていることですが、教会に大きな波が押し寄せて来ています。

教区指定巡礼教会
香川地区 桜町教会
愛媛地区 松山教会
徳島地区 徳島教会
高知地区 中島町教会

皆さん「やってみなはれ」
一信徒の時代がやってきた
のよう、長い歴史の中で色々なことを経験し、なんとか灯を絶やさないで来た教会と違い、日本の教会は歴史が短く、自力で大きな困難を乗り越えようとする経験がありません。

あつた。
少子高齢化社会の現象が、と10年たったら、一人の司教がいくつもの教会を駆け回ってミサをささげようという状態にならざるを得ない。

今年、多くの苦難に直面している世界中の人々に教会が神のいつくしみの顔をさし示すことが出来るようにと祈ります。

兵頭 俊介
カトリック高松教区

修道院紹介

聖ドミニコ宣教師修道女会 坂出マルチン修道院

第二次世界大戦が終り、敗戦の苦しみと無気力状態にあった地域の人の幸せと救いを願う、坂出市在住のカトリック信徒の鎌田亀太郎氏、末沢藤太氏の発起によって、坂出にカトリック修道女会が設立されました。

そして市長の父君正憲氏によって笠山麓の畑千坪に寄贈を受けましたが、教会は、その半分を神様と地域の方々に役立つ使徒事業をするようにと、私たちの修道女に譲渡されました。

修道女は、早速、修道院と病院の建設を計画、一九四九年の秋に完成し、十二月八日聖母マリアの祝日に開院することが出来ました。

こうして、教会と修道院と病院が三つ子のように、同時に開設されたのは神様の、いつくしみのある御心遣い、道具として遣わされた私たち、今日に至るまで、互いに協力関係を戴いています。私たちは病院では医療関係や経理関係に従事し、また一九六八年に創設された特別養護老人ホーム「マルチンの園」に勤務している姉妹や、また教会をはじめ、その他、立場に応じて多様なあり方で使徒的使命に生き、各々の業を通して出会う人々に神様の現存と愛を伝えて行きたいと願っています。

その頂いていく原動力は、ドミニコ会の霊性による規則遵守の修道生活です。毎日のミサ、教会の祈りの共唱ほか共同のいのり、すべての意味における共同生活です。

病院や老人ホーム併設



お血洗いの一コマ

ク教会を迎えたいと、当時高松唯一のカトリック教会の主任司祭サンタマリア師と、市長鎌田正光氏の賛同を得ました。

今年ドミニコ会創立八周年を祝っています。ドミニコ会と私たち修道女に与えられた多くの恵みを神様に、また現場で共に歩んで下さる皆様に新たに心から感謝申し上げます。

どうか今後とも協力、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

Sr. 丹下 金子

クリスマスオラトリオで学んだこと

6年生 弓田 瑠杏

12月に恒例の桜町教会学校クリスマスオラトリオ(劇)が上演され、多くの親子連れが観劇に訪れました。そこで、一人の上演者に感想を綴っていただきました。



クリスマスおめでとうございます。

私は今回が、最後のクリスマスオラトリオだったので、今まで一番いいものにするために、自分の役を精いっぱい頑張りました。

クリスマスオラトリオは、大天使ガブリエルが、イエス様のお誕生をマリアに告げるころから始まり、ガブリエルはオラトリオの中でとても重要な役、動きも大変でした。

例えば、マリアへのお告げの時は、手を大きく動かさなければいけないし、最後の場面では両手をずっと上げていなければいけなかったからです。

けれど、わたしが失敗してしまうと他の人にもめいわくがかかるので、夜に練習したこともありました。



今回の劇は去年よりも大勢の方にみていただけて嬉しかったです。その分緊張して、セリフがうまくいかなかったけど、練習の成果を出して頑張りました。

劇後もたくさんの方々に「よくできていたね」、「頑張ったね」、などの声をたくさんかけてもらったので、とてもホッとしたり、がんばってやって良かったと思えました。

私はもう日曜学校を卒業しますが、何事も、この劇の練習のように一生懸命頑張りたいです。



中央 天使ガブリエル役が筆者

頼りになる教会のリーダー

阿南教会 吉岡美代子さん (67歳)

ひと



彼女に「手伝ってほしい」と相談を持ちかけると、「いいよ!」と力強く引き受けてくれる頼りになる人である。

今、阿南教会の副議長として遠くのいろいろな会に出席し、それを皆に伝えたり、教会行事の企画、準備、実施等に労力を惜しまない。今年度から始まった「み言葉の集会祭儀」の司式者としても阿南の信徒会をうまくリードしてくれている。

以下は吉岡さん自身の言葉です。

「自分を見栄っ張りで人一倍頑張ってきた。今回、集会祭儀司式者になって、自分の中に変化を感じる。そして、カトリック信者であることに開眼し、神であるキリストの偉大さを改めて知ったような気がする。司式者仲間の松本さんと様々な本やインターネットからも学び、分かち合いの時を持つことで、お互いの関係が縮まった。今はかけがえのない相棒として、いとおしく感じるようになった。他の人に対しても親密で大切な人たちという気持ちで、家族と同じように感じるようになった。

様々な仕事を引き受けてやっているうちに、神にゆだねることを知った。自分の力が及ばないところは、神様にお任せし、心にゆとりができた。今、教会の納骨堂に眠る母に会いに行くのが楽しみだ。今の自分をほめてくれ、喜んでいてと思うと、教会の仕事に精が出るのだ。」

神様は一人の人間をご自分の道具としてどのようにでも変えられ、お使いになる。

吉岡さんの変化に神様のみ業の素晴らしさを見せていただいたように思う。

50年前、彼女の祖母はご自分の貸家を「神様に貸すのだから」と提供し、阿南教会のスタートとなった。そしてお母さんが信者に。その3年後に彼女も受洗。結婚して真言宗の家に嫁いだことにより、十数年の間教会へ行かしてもらえなかった。そういった中でも「いつかは行ける」という期待が残り、今のたくましい彼女の姿がある。

「今、自分は自分の命、体ではなく、神様から預かった命だから、どうすれば神様に喜んでいただけるか、日々神様の導きに委ねられている。」とにこやかに話す。

正に、神様の愛を吸収し放しの彼女である。

阿南教会 答島 久子

子供はクリスマスのおとずれを、プレゼントをもらうために毎日毎日指折り数えて過ごしながら、待ちます。私も子供のころ、クリスマスが近づいてくると、毎日毎日指折り数えて過ごしながらプレゼントをもらうのを楽しみに待っていました。

その当時の私は、ただプレゼントをもらうために待つという受け身ではなく、積極的な姿勢でクリスマスのおとずれを待っていたのを思い出します。

今、遡って自分の小さいころのことを話したいと思っています。毎年クリスマスが

神学生便り 「初心」思い出して ヨセフ・ゴ・ヴァン・タイン



近づくにつれて、私は主イエスのために小さな馬小屋を作った差し上げてました。そのために、貯金を使ったり、材料の買い出しをしていました。待降節の3日目に入って教会に、出来上がった馬小屋を運び、ほかの子とも一緒に並んだのです。

主イエス・キリストが来られることを待ち望むために、キリスト者の皆は外見の準備をすること、たとえば、馬小屋を作ったり、イルミネーションを飾ったり、綺麗な服を着たりすること。

「初心」を思い出す。それは外でもなく「初心」で生きて行くこと。キリスト者であれば、洗礼を受ける時のドキドキした「初心」を憶えながら生きて行くこと。

そしてこのようにするのがその「初心」を守ること。このように告白しながら生きて行くならば、主は私



マリッジ・エンカウンター (ME) とは?

結婚生活における夫婦の関わり、つまり今迄の二人の生活、お互いの相手に対する態度、家族と自分との関係、お互いの希望、悲しみ、喜びなどを夫婦で見つめ直し、結婚生活に新しい息吹を注ぐことを目指しています。

結婚生活の神秘と、お互いの深い絆を実感する大きな喜びの体験となっています。

マリッジ・エンカウンターはカトリック教会の夫婦・司祭・修道者を中心に、世界90ヶ国以上の仲間たちと共に推し進められています。

教皇ヨハネ・パウロ2世は「私はマリッジ・エンカウンターに期待をしています。」と仰いました。またフランシス

コ教皇は先ほどの世界家庭大会の中で「家庭が将来の教会を築く」ことを確認されました。

ME 四国コミュニティでは、2ヶ月毎の集いを続けてますので、2泊3日ウィークエンド未体験の方々も何時でも、お気軽にお越し下さい。



お問い合わせ先
立浪敏男 & すみ子
087-874-8892
090-2892-3952
須山二郎 & 京子
0877-24-2740
090-1172-2740

何時でも、お気軽にお越し下さい。次号から、ME会員の体験談を投稿したいと考えています。

TSC高松教区サポートセンター
東日本大震災大船渡支援
献金入金報告
10月8日~12月15日分
17万1448円(お米券含)
累計:1千662万5473円
2015年12月15日現在

資料提供へのお願い

番町教会は2022年、創立100周年を迎えます。そのための資料収集を計画しています。特に、創立当初から戦前の写真や教会報等をお持ちの方の協力をお願い致します。

番町教会広報部 ☎ 087-823-0430
FAX 087-823-0431



『典礼奉仕』のために (22)

典礼聖歌についての解説 その3

高松教区典礼委員長 谷口広海

サ典礼書にしがたがって、典礼文の改定に臨みました。ローマ教会をはじめ、聖書の周辺世界を発祥の地とする教会では、古代から典礼式文は、原則として歌唱し朗唱してまいりました。

歌唱し朗唱という不自然なことではあります。要は、簡単な旋律を付けて歌う、というものです。

ローマ教会の聖歌の母とも言えるグレゴリオ聖歌がそうであったのと同様に、新しい日本の『サ典礼書』の式文も、基本的にすべてを歌唱し朗唱できるようにする必要があります。

『典礼聖歌』は、礼部聖書の『典礼聖歌』に関する指針に基づいて『編集された』とあり、先にもあげた『典礼聖歌』

その一方で、歴史に後戻りは決してありません。教会は、常に現代に適応した宣教と典礼を目指して、第2パチカン公会議を開いたのですから。

祈りの言葉を味わい歌う

ミサ典礼で詩篇を歌うことが大切にされるのは、それが祈りのことばだからです。祈りのことばの意味を聞き取り、それを深く味わいながら歌えるように配慮した音のつけ方の故に、グレゴリオ聖歌は、教会の財産として大切なのです。

音楽としては美しくても、ことばの意味を聞き取る妨げになるようなことは避けたい。

その一方で、歴史に後戻りは決してありません。教会は、常に現代に適応した宣教と典礼を目指して、第2パチカン公会議を開いたのですから。

「めぐる」テーマに人生を考える ネットワークミーティング in 四国

巡礼の地・四国で、人生という名の巡礼の旅について考えてみましょう。

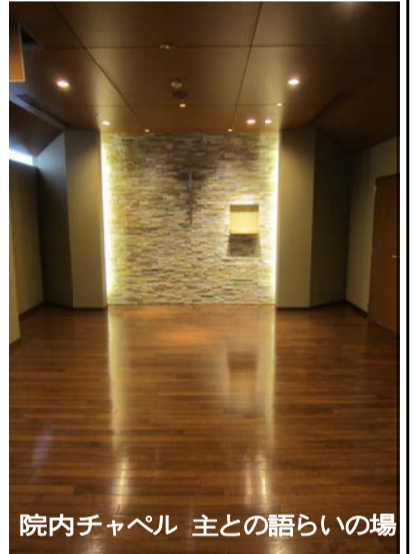
そのとき大切になるキーワードが今回のNWM in 四国のテーマである「めぐる」です。巡る。廻る。思ふ。一言で「めぐる」と言っても様々な意味を捉えることができるのです。

同行二人のお相手イエスと共に「めぐる」様々な意味を考え、感じて、人生とはなにか、考える旅に出ませんか？

【日時】2016年2月27日(土) 13:30 ~ 28日(日) 15:00
 【場所】聖カタリナ学園 セミナーハウス 〒799-2436 愛媛県松山市河野別府711
 【アクセス】電車：JR予讃線 柳原駅下車、徒歩16分
 【参加費】7,000円 ※2016年2月19日以降からキャンセル料発生
 【対象】18歳以上 (高校生不可)
 【申込先】E-mail:takamatsu.catholic.youth@gmail.com
 ※件名に「ネットワークミーティング参加申込」と記入してください。
 ※申し込み後、確認のメールを送信します。携帯電話から送る人は上記アドレスから受信できるようにしておいてください。
 ※本文に以下の必要事項を記入してください。

- 1) 氏名 (ふりがな)
- 2) 性別
- 3) 年齢 (NWM当日の年齢)
- 4) 所属教区・所属教会
- 5) 住所
- 6) 電話番号
- 7) メールアドレス
- 8) 緊急連絡先 (本人以外)
- 9) 本人との関係
- 10) 現地までの交通手段
- 11) アレルギーの有無
- 12) ある場合、アレルギーの種類
- 13) 過去のNWM参加回数
- 14) 延泊 (する・しない) ※別途4,000円
- 15) その他連絡事項 (遅刻・早退など)

※早めの到着、途中参加、早退の方は予定時刻をご記入下さい。
 【申込締切】2015年12月31日必着
 ※申し込みの際に記載された個人情報「第30回NWM in 四国」の運営、管理以外の目的以外では使用致しません。



院内チャペル 主との語り合いの場

緩和ケア(ホスピス)病棟開設

―坂出 聖マルチン病院―

約50年前にキュブラー・ロスというアメリカの精神科医が「死の瞬間」という本を出して以来、終末期医療(ターミナル・ケア)に注目が集まるようになり、ガンに罹患した患者さんがどのような死を受けようとするのか、そのプロセスについて研究したものが発表されたのです。

その背景には高齢化社会が進み、ガンで亡くなる人が増え、死生学、加齢学、老年学、腫瘍学、精神腫瘍学、再生医学といった学問が展開されていったからでありました。

人類の歴史が始まって以来、実に長い間「死」は恐れられ、忌むべきものとして避けられ、遠ざけられてきたのです。

しかしながら人類はこの人間にとって大問題である「死」に、科学の光を当てて、その実態、つまり何故細胞の異常増殖が生じ、ま

ガンで苦しむ人の治療 最後まで患者に寄り添う

―坂出 聖マルチン病院―

いつかは「死」が生物・科学的に解明されるというのではなく、ますます「死」の複雑さが見えてきて、神秘的と言えない方向にゆくとともに、

「私たちは、今は鏡に照らされたものを見ています。だがその時には顔と顔を合わせて見ることになる」

病棟の南側には山があり、美しい空気が太陽の光が注ぎ込まれます。

緩和ケア病棟への入院だけでなく、在宅緩和ケア医療も積極的に展開してゆく予定です。

詳しい情報をお知りになりたい方は、聖マルチン病院の総看護師長のシスター合田までご連絡ください。



新築なった病院内部



癒しの展望 坂出市を一望

高知で女性の会に95人

―井原彰一 聖マルチン病院―

2015年10月31日高知市江ノ口教会で第7回女性の会高知大会を開催いたしました。

テーマは「違いが豊かさになる教会・共同体」でした。さまざまな国の方々が四国4県から合わせて95人の方が参加してくださいました。

ほかの集まりには笑顔で参加できるのに、教会では笑顔になれないという話もありました。私たちが今からできることは、笑顔で声をかけ、寄り添い、おもしろい歌の練習をしましょう。聖堂の中は祈りの雰囲気、満たされました。

今日の集いが皆さまの思いを具現化する私たちに変わります。

午後からは、イル神父様のご提案で短い時間でしたが、グループに分かれて分かれ合いをしました。自己紹介をして、分かれ合いを促しました。最後のほうで未信者の方が、心の内をお話してくださいました。聞いていた私達のほほも涙が伝いました。皆さまがそばにいてくださるような不思議なひと時でした。

「祈りの集い」は、歌と祈り静かな雰囲気のみならず、心が一つになりました。司教様のギター伴奏は初めの方もおられました。素晴らしいという声が聞かれました。又、江ノ口教会の人たちは、懐かしい、やっぱり落ち着くねえとの声で盛り上がり、思った通り大絶賛でした。

女性の会の大会を支え協力して下さった方々、参加して下さった方々、ありがとうございました。感謝いたします。

江ノ口教会 女性会の会 矢野洋子

“違いを豊かさに” 考える



2015.10.31 一つ所に集まり食事をしながらの情報交換

「聴かせてください」では、フェルナンデス神父様・ホルヘ神父様がお話してくださいました。外国から来られた方々がどんな問題を抱え、どんなことに悩まされているのか、日本人として、同じカトリック信者として、わたしたちは、わたしたち、なにができるのか。考えさせられるものでした。

ほかの集まりには笑顔で参加できるのに、教会では笑顔になれないという話もありました。私たちが今からできることは、笑顔で声をかけ、寄り添い、おもしろい歌の練習をしましょう。聖堂の中は祈りの雰囲気、満たされました。

今日の集いが皆さまの思いを具現化する私たちに変わります。

関東東北豪雨被災者へタオル3万枚

関東東北豪雨で、被災された方へタオルを贈るプロジェクトを実施しました。北は北海道から南は奄美まで、全国200ヶ所以上から個人及び団体の皆様から実に2万9288枚ものタオルが寄せられ、心のこもった皆様の優しさが被災地へ届けられました。神戸で一旦取捨選択の整理を行い、現地のニーズを聞きながらその都度発送すること良かったと思います。

時が経てば保管されている分も被災地へ届けられていくことだと思います。また神戸で仕分け作業をして下さった皆様に心から感謝したいと思います。

たかしの救援基地

T S C 便り 女性の会 東北ボランティア報告

震災から4年半たつた。被災者の方々は、毎年のように...

手足りない ボランティア大歓迎。おられるお年寄りの、悲しみをすべて受け容れた...



また大船渡には、南米やフィリピンなどから、お嫁に来られた方が多く、この震災を機に教会に来られるようになった...

どこかの団体も引き揚げてしまったが、ボランティアはなおも踏みとまっている...

松を旗印に「バガサ岩手」という会を立ち上げたので、パガサとはフィリピン語で希望という意味です...

仮設の人と囲碁対戦。私は若手県の大船渡で行った二つのボランティアについて記します。

1つ目は、松原苑という介護施設でのお手伝いです。午前中は、利用者の方と話しをしながら、10時の飲み物とプリン、そして昼食の介助をしました。



共に囲碁を楽しむ木下さん

話言葉はその地方の方で、年寄りに合わせて話した方が、いいなと思いました。また、職員の方から「よう稼ぐなあ」といわれ、お金を稼ぐことかと思いましたが、「稼ぐ」は「働く」の意味だとわかりました。

2つ目は、仮設住宅の男性の方との交流についてです。囲碁やUNOなどをやるメンスサロンに行きました。

27日は朝のミーティングと大船渡教会ミサ、交流会のあと、工場見学、夕のミーティングとお祈り写真撮影園へ向かいました。

前日からスマホでルールを調べたり、ミニゲームをして勉強しましたが、うまくいかなかったため、サロンでは、まず見学しようと思っていました。

27日は朝のミーティングと大船渡教会ミサ、交流会のあと、工場見学、夕のミーティングとお祈り写真撮影園へ向かいました。

仮設団地が5ヶ所に集約されるそうです。仮設団地から出られてそれぞれの地で安定した生活ができるのがベストなのですが、

27日は朝のミーティングと大船渡教会ミサ、交流会のあと、工場見学、夕のミーティングとお祈り写真撮影園へ向かいました。

この聖年を、国際社会の指導者もそうですが、私たち教会の中で、社会で平和への歩みを願いつつ編集を続けて参ります。

このようにことからベイススタッフが、各コミュニティでのサロン活動を続けて行く意味を感じました。

聖ドミニコ宣教修道女会. 神を観想し、. Image of a church interior.

医療法人社団聖心会 阪本病院. わたしたちは、患者様の立場に立った全人医療を行う、地域の皆様へ愛され信頼される病院を目指します.

教区スケジュール

Table with 2 columns: Date and Event. Includes events like '1日 (金) 神の母マリア祭 元旦 【世界平和の日】', '3日 (日) 主の公現祭', '10日 (日) 主の洗礼祝', '11日 (月) 成人の日 (年間第1週)', '12日 (火) 司祭評議会10:00', '16日 (土) 宣教司牧評議会役員会13:00', '17日 (日) 年間第2主日', '18日 (月) 【キリスト教一致祈禱週間】 (~25日)', '24日 (日) 年間第3主日 [エキュメニカルの日曜日]', '25日 (月) 聖パウロの回心祝【キリスト教一致祈禱週間】 (18日~)', '31日 (日) 年間第4主日 【日本カトリック児童福祉の日】', '2月 2日 (火) 主の奉獻祝', '5日 (金) (初金) 日本26聖人殉教者祝', '7日 (日) 年間第5主日', '10日 (水) 灰の水曜日-四旬節一 (大斎・小斎)', '11日 (木) 建国記念の日 【世界病者の日】', '14日 (日) 四旬節第1主日 祭壇奉仕者選任式10:00', '21日 (日) 四旬節第2主日', '22日 (月) 聖ペトロ使徒座祝', '23日 (火) 顧問会10:30', '27日 (土) NWM北条 (~28日)', '28日 (日) 四旬節第3主日'.

ご希望の方はご連絡ください。お待ちしています。このようにフィリピン人信者たちが信仰のもとに一つになり、自助努力を続けてこられたのは、良きリーダーの存在もさることながら、日本人信者たちの温かさ、神父さまがたのタカログ語でのミサや悩みを聞いて下さったことなどが大きな力になったのでは、このベイスのスタッフの言葉でした。

前回七月に視察に行き、ぜひボランティア活動をしてみたいと思い、「助ける」「何かしてあげる」ではなく「させていただく」「ともに寄り添う」の気持ちで笑顔で居ようと思ってきました。

9月26日夕方、カリタス大船渡ベイスのスタッフに温かく迎えられ、早速夕のミーティングから参加させていただき、活動報告、自己紹介、お祈りなどを行いました。

今日は5分だったけど、おはあちゃんと2話だと15日は「津波は忘れかけた頃やってくる」との教訓を忘れないように」というリーダーの言葉で解散しました。

27日は朝のミーティングと大船渡教会ミサ、交流会のあと、工場見学、夕のミーティングとお祈り写真撮影園へ向かいました。

今回の、女性の会から声をかけていただき、私もボランティアに参加させていただきました。貴重な経験ができました。

復興住宅へ引越す寂しさも. 一方ではまた仮設団地に残らなければいけない人々には、来年の再編成により移動を余儀なくされる方も大勢おられます。そうならばまた一から新しい環境に慣れたいかねばならず、高齢の方にとっては大きなストレスとなり、不安な日々となるのではないのでしょうか。このようにことからベイススタッフが、各コミュニティでのサロン活動を続けて行く意味を感じました。そして、こうした活動の継続こそが被災者の方々に支え、与えられた場所、希望を持って生活をして行けるのだと、改めてボランティアの意義を学びなおしたところで。

聖心会 阪本病院. 整形外科・脳神経外科・泌尿器科 皮膚科・外科・消化器外科 産科・小児科・形成外科 呼吸器科・呼吸器内科・内科 リウマチ科・放射線科・リハビリテーション科・麻酔科 〒769-2002 香川県東かがわ市川東103-1 ☎0879-25-1121 (代) http://www.sakamoto-hosp.or.jp/

私たちは、自分を創造しようとするこどもをまなび、護りましょう. 暁の星学園. 鳴門聖母幼稚園 高知聖母幼稚園 阿南聖母幼稚園 海の星幼稚園